



2018年5月11日

各 位

一般財団法人津山慈風会 津山中央病院

URL:<http://www.tch.or.jp>

岡山大学・津山中央病院共同運用 がん陽子線治療センター

5月15日よりラスタースキャンニング法による強度変調陽子線治療を開始致します。

一般財団法人津山慈風会（岡山県津山市川崎 1756、理事長／浮田芳典）が運営する津山中央病院（同所、病院長／林 同輔）の岡山大学・津山中央病院共同運用がん陽子線治療センターで、平成 30 年 5 月 15 日よりラスタースキャンニング法による陽子線治療を開始いたします。

ラスタースキャンニング法とは、陽子線に強弱をつけながら腫瘍を塗りつぶすように次々と照射していく技術で、複雑な形状をした腫瘍でも、その形状に合わせて高い精度で陽子線を照射できるので、正常組織への影響を最小限に抑えることが可能です。

従来の方法よりもさらに体にやさしい治療方法で、日常生活を続けながら、外来通院での治療もでき、治療後の円滑な社会復帰も期待できます。

まずは前立腺がんの患者さんに対して開始し、今後適応疾患を拡げていく予定です。

また平成 28 年 4 月より、小児がんに対する陽子線治療が、そして平成 30 年 4 月から前立腺がん、頭頸部がん、骨軟部腫瘍に対する陽子線治療が保険適応となり、金銭的にも負担が大きく軽減されております。

当院での治療実績は、平成 28 年 4 月の治療開始より累計（平成 30 年 5 月 1 日現在）で、約 200 名です。

上記以外のがんにつきましても肺がん、肝がん、胆管がん、膵がん、食道がん等に対する陽子線治療を先進医療にて実施しております。

引き続きがん診療連携拠点病院として、患者さんに負担の少ない治療を提供できるよう積極的に取り組んでまいります。

■岡山大学・津山中央病院共同運用がん陽子線治療センター（略称：TOP BEAM）では平成 28 年 4 月 28 日より陽子線治療を行ってまいりました。総合病院としては西日本初となる陽子線治療施設です。

■先進医療とは

厚生労働省が定める「高度な医療技術を用いた治療」のことで技術料が公的医療健康保険の対象とならず全額自己負担となります。ただし、診察料、検査料、投薬料、入院料などは公的医療保険が適用されます。なお、厚生労働省に届け出た医療機関以外で先進医療と同様の治療・手術などを受けても先進医療とは認められません。

【本件の問い合わせ先】

一般財団法人津山慈風会 法人本部 企画・管理部 黒本

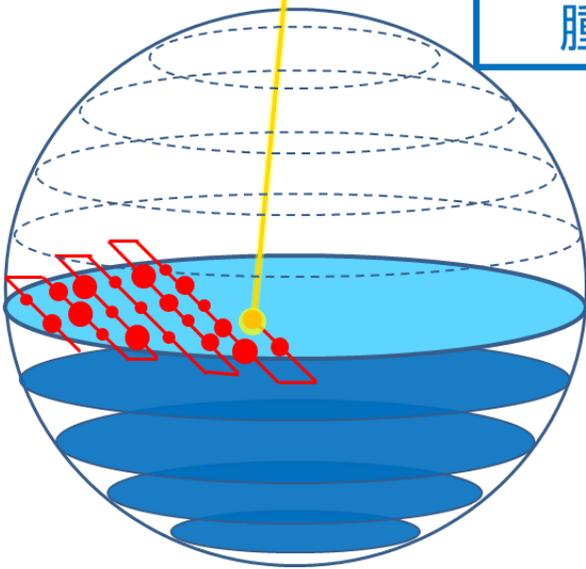
電話 0868-21-8111 FAX 0868-21-8200

URL <http://top.tch.or.jp>

〒708-0841 岡山県津山市川崎 1756

陽子線
(ペンシルビーム)

腫瘍



層を幾重にも重ねて、
ビームに強弱を付けながら、
塗りつぶすように照射する